

第176回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成24年3月8日(木) 11:00~11:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 7人  
出席委員数 5人

(1) 出席委員の氏名 片山 貴之 (副委員長)  
青木 敬信  
古磯 勝子  
片岡 真理  
森内 律子

(2) 欠席委員の氏名 早川 富美子 (委員長)  
島田 恭子

(3) 放送事業者側出席者 神野 俊彦 (代表取締役社長)  
佐藤 望 (放送部長)  
古寺 雄史 (放送部主任)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換  
(2) その他  
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

3月4日に放送した「MAIチャリ」について、試聴と意見交換を行った。

事業者 この番組は、毎週日曜日の朝9時30分から25分間の録音番組として放送している自転車情報番組です。宇都宮には自転車のプロチーム「宇都宮ブリッツェン」もあり、市としても自転車の街のイメージを打ち出しています。

番組では、女性自転車愛好家をターゲットにして、DJには自ら自転車の魅力に、はまっている烏山出身の棚橋麻衣を起用し、毎回ゲストを招いての自転車トークをお送りしています。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：これまで自転車にあまり興味は持っていなかったが、この番組を聴くことで興味を持つことが出来た。

委員：棚橋さんは声が低めだが、自然体な感じで好感が持てる。だが一方で、フランクな感じで話し過ぎで、あまり品が感じられなかった。

委員：伴走車から見える選手の様子やコースの状況など、臨場感のある説明がなく、どこで、何をしながら話をしているのか、全くその情景が浮かんでこなかった。

委員：スポーツ選手といえども、そのプライベートは一般の人々と大差ないものがほとんどで、あまり興味をひくものではなかった。

委員：単なる雑談を聞いているような感じがして、最後まで内容をきちんと理解出来ず、退屈に聞こえてしまった。

棚橋さんは、番組の進行役として、リスナーへ”伝える”という意識を、もっと持って話してほしいと感じた。

委員：コンディションを整えるために、日々どんな工夫をしているのかなど、より専門的な話にも切り込んでほしかった。競技者ならではの自転車へのこだわりも聞きたかった。ただ、柿沼さんの話の内容自体は、とても興味深いものが多かっただけに、違う内容の回の放送を聞いてみたいと思った。

(以上)

(2) その他  
なし

(3) 次回開催日程について  
次回の開催を4月5日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日  
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

- (1) 放送 3月25日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内
- (2) 書面 本社事務所に備え置き
- (3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし